

2024年7月11日

各位

株式会社 紀陽銀行

「和歌山市における脱炭素経営の支援に関する連携協定」の締結について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、和歌山市（市長：尾花 正啓）と「和歌山市における脱炭素経営の支援に関する連携協定（以下、本協定）」を締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、「気候変動への対応」をマテリアリティ（重要課題）と位置づけ、カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを推進しております。本協定は、和歌山市の2030年度温室効果ガス排出量削減目標および2050年カーボンニュートラル達成に向けた地域脱炭素の取り組みとして、相互に連携し、双方の資源やノウハウを活用し、市内企業の脱炭素経営を支援することで、和歌山市の脱炭素社会の実現をめざすものです。

紀陽銀行は、今後も地方公共団体と連携し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

【協定内容】

名 称	和歌山市における脱炭素経営の支援に関する連携協定
協定概要	双方の資源やノウハウを活用し、市内企業の脱炭素経営を支援することで、和歌山市の脱炭素社会の実現をめざす
連携事項	（１）環境関連の融資制度やローン商品と連携した脱炭素経営の支援事業の検討に関すること （２）Ｊ－クレジット等の環境価値を活用した事業の検討に関すること



締結式の様子

以上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」、ゴール11「住み続けられるまちづくりを」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

